

へみんなの作った俳句

☆ はつぎくらほとんどえだですみに花
ゆりかもめ九わそろつてリラックス

小一 あびるななえ

☆ はるのいけいしをなげてる子どもたち
ひきがえるみんなついてくせんせいの

小一 雨宮杜祐

③ ☆ 春の風ふきぬけて行くきよすばし
ほほをそめはずかしがつてるベニツバキ

小二 内田愛乃

◆ 自分の手春がいつぱい山ずみだ
つばき見て大きい小さい差がちがう

小二 黒川せん

◆ いわいわにみずがながれておちてゆく
たんぽぽのわたげがかぜととんできた

小二 白木原あみ

☆ ◆ なのはなにミツバチ一ぴきとまってる
ひきがえる一しゅんないたよゲ一つ

小二 高はしけい多

☆ さくらはなにはちがでてきてあねさけぶ
ひきがえるおなかぷにぶにかわいいな

小二 わたなべあん

☆ ◆ さくらだよばしようになりがわらってる
なのはなのちつちやな黄色のわらい声

小三 宇野澤龍

☆ ◇ 行き帰りさわぎになったひきがえる
春の音かいだん下るくつの音

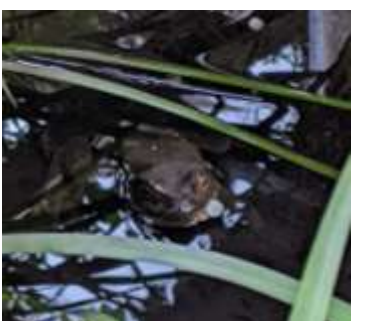
小三 酒井美遥

☆ がま蛙オリンピックに出るやる気
菜の花の黄色の花びら日にあたる

小三 日原紗英

③ ◇ ばししょうさんおそなえ物にハイチュウを
春の空走る子の先隅田川

小三 三好永毅



◆ ◆ 初心者のカモメが一わ川サーフィン
そっこうのお化けガエルは笑いの

小四 北島百梨

☆ ◆ かんひざくら地面明るく照らしてる
ゆりかもめ声はその場を海にする

小四 橋本明佳

☆ ◇ おちつばきかれてふまれて風ふいて
さえずりで目を覚ますのは森の中

小四 山浦春奈

◆ ホトケノザくきの断面水につけ
ゆりかもめ飛んでも浮いても白一つ

小五 高橋稜功

③ ⑤ 青空や小石を投げる春の池
百合鷗飛ばず飛ばずの隅田川

小五 滝川晴迪

④ ☆ 菜の花のおひたし少しほろ苦い
春の風野良猫階段かけていく

小五 日原千智

⑥ 水の上ちよこちよこ歩くゆりかもめ
蜜蜂が菜の花の蜜をなめている

小五 渡辺恵麻

☆ ◇ 大量の落椿持つ片手かな
日差しあび池をながめる目借時

小六 根津こころ

③ 川ゆらすその正体は春の海
紅椿どんな時でも欠けず落つ

小六 三島来美

講師選

☆阿部郁恵 選・◆疋田文晴 選・◇五六八我楽 選
※希望により作者の氏名の記載が無い場合があります。